2015年4月 言葉のカレンダー（日田高校定時制 おりおりのうた）

日	月	火	水	木	金
	1 **熱烈歓迎(^o^)　藤原耕一先生　水谷昌弘先生　黒瀬舜介先生** 新年度が始まりました！ 今年度も「チーム定時制」の精神で、お互い協力していきましょう！		2 **「知　覚　動　考」** 仏教や禅の言葉で**「知って→覚えて→動いて→考える」**という意味です。いくら知っても、いくら覚えても、動かなければ結果は変わりません。最初の一歩をなかなか踏み出せない人は、始める前にあれもこれもと考えすぎることが多いようです。失敗の可能性を突き詰めリスクを減らすことはできますが、それを完全に排除することはできません。その間にロスが生まれることもあります。行動して初めてわかることもありますから、**「悩んで動かず」よりも「動きながら気付き、考え」ましょう。(^o^)** （「朝礼で使えるちょっとした一言」 宮川　淳哉）	3 **「仕事に慣れてはいけない。初めて話すと思え。」** （落語家　柳家 小三治） 弟子に話した言葉。「初心忘るべからず」ということでしょう。慣れからくる油断は、とかく失敗の原因になりがち・・・(^^;)　適度な緊張感を保って仕事に臨もうと思う今日この頃です。
5	6 **「思いによって行動を操ろうとする者は弱く、あえて行動によって思いを操ろうとする者は強い」** （オグ・マンディーノ『地上最強の商人』より）	7 **「手を離しても目を離さない。目を離しても心を離さない。」** 前日本女子バレー監督　柳本晶一	8 **「知らずば人に問え」または「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」の思いで、わからないことは何でも先生方に聞き、一日でも早く定時制に慣れ頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。** 藤原 耕一	9 **“僕にとって「ことば」は、今までとは違う自分に変わるための、手がかりです”** by　鷲田清一（哲学者） 「私の人生は、こういうもの」「社会って、こういうこと」・・・。誰しもそんな風に、自分なりのものの見方を持っていると思います。**でも、もしかしたら全く違う見方が、あるのかもしれません。それに気づくきっかけになるのが、「ことば」です。**（平成27年3月30日 朝日新聞 朝刊より）	10 **言辞施(ごんじせ)…優しい言葉で接する。** 言葉は、人と人とのコミュニケーションを円滑に図る上で大切な、人間だけが持つ心の伝達ツールです。**『ありがとう。』『お世話になります。』『お疲れ様。』**…など日本語にはすばらしい言葉がたくさんあります。優しい言葉を日ごろから使う習慣を身につけていると、心のお布施が蓄えられ、やがて周囲から幸運を運んできてくれることになるかもしれません。**無財の七施より**
12	13 **＊胸を張って、でも肩の力は抜いて。生き方と走り方のコツは同じ。＊** （　映画「陽だまりハウスでマラソンを」　）	14 **「自分がきめたことは守る」** 先生が決めたことが守れない。親の言うことが守れない。国の法律もうまく守れない。そんな私でしたが、**18歳の時、ひとつだけ決めたことがあります。自分の決めたことだけは何があっても守ろう、と。**自分の決めたことを守れなかったら終わりだと。大切なのは、自分で決めるということです。 『島田紳助　100の言葉』より	15 **「いつかできることはすべて、今日もできる」** （哲学者 モンテーニュ）	16 **”美しい瞬間”を生きる** 向田麻衣　～Lalitpur CEO～ 化粧ワークショップを通じて女性の自信や尊厳を取り戻すきっかけ作りを行い、ネパール産スキンケアブランドを立ち上げ、ネパールの女性の雇用創出と自尊心の回復に取り組んでいる。	17 **「誰でも怒ることはできる、それは簡単なことだ。しかし、正しい人に、正しい程度に、正しい時に、正しい目的、正しい方法で怒ること、それは簡単ではない。」** （アリストテレス 名言集）
19	20 **「不幸な人間は、いつも自分が不幸であるということを自慢しているものです。」** ラッセル	21 **「稽古とは、一より習い十を知り、十よりかへる、もとのその一」** 千利休	22 **「結果が出ないときどういう自分でいられるか、決してあきらめない姿勢が何かを生み出すきっかけをつくる。」** イチロー（日本のプロ野球選手 / 1973～）	23 **“KonMari Method”** 近藤麻理恵 著『The Life-Changing Magic of Tidying Up（人生がときめく片づけの魔法）』より この度は『TIME』誌による『世界で最も影響力のある100人』への選出 …（中略）… ちなみに、私の本に対して日本の読者さんと海外の読者さんの反応には違いがあります。海外の方は『こんまりメソッド』の根底に流れる考え方がとても『日本的』だと言うのです。 たとえば、私の片づけ法の中に**『捨てるモノに感謝をする』**というステップがあるのですが、そのモノを生きているように扱う考え方が、とても“日本的で神秘的だ”という風に捉えられているようです。…（中略）… 私の片づけ法を通じて、あらゆる点で“日本的な良さ”を感じてくださっているのが、海外の読者さんたちなのです。（近藤麻理恵さんのオフィシャルブログより）	24 **和顔悦色施（わげんえつじきせ）** **にこやかな顔で接する** 顔はその人の気持ちを表します。ステキな笑顔、和やかな笑顔を見ると幸せな気持ちになります。そして周りにも笑顔が広がります。人生では腹の立つこともたくさんありますが、暮らしの中ではいつもニコニコ、なごやかで穏やかな笑顔を絶やさぬよう心がけたいものです。また、メールの顔文字も一工夫してみてはいかがでしょうか（#^.^#） **無財の七施より　②**
26	27 **～　温泉が教えてくれた、本当のやさしさ　～** 温泉に入ると、心も体も癒やされて、笑顔になれるよね。 でも、温泉が「俺も癒やしてくれ！」なんて、見返りを求めてきたことはあるかな？ 僕たちは人に何かをした時、つい見返りを求めてしまう。与えた以上の見返りを期待することもある。本当のやさしさって、温泉のようなものじゃないかな。**ただ、相手が笑顔になってくれること。それが、最高の見返りだと思うんだ。** 「〔日めくり〕まいにち、修造！」 松岡修造		28 **その人の教養とは、単に知識のレベルだけでは、測れません。「教養人」というと、古今東西のさまざまな知識を身につけた人というイメージがあります。** **けれども、そのような狭い意味のインテリではなくても、長い人生を経て、味わい深いことを言う人、考えさせる発言をする人に、ときどき出会います。そのたびに、こういう方こそ真の教養人だと思うのです。この人たちの教養は、まさに生きる力です。** **加藤周一**	30 **うまれかわり死にかわり** **永遠の過去のいのちを受けついで** **いまここに　自分の番を生きている** **それがあなたのいのちです** **それがあなたのいのちです** ーあいだみつをー